

2015年9月15日

Build Live Japan 2015 参加者 各位

地域賞の審査について

一般社団法人 IAI 日本

BLJ2015 を戦い抜いた全てのチーム（プロポーザルで課題作成に貢献された日本工学院八王子専門学校を含め）に対して、厚く御礼申し上げます。全ての作品は、地域の皆様に感動を与えています。

「5. 地域賞の審査（8作品程度への絞り込み）」について、選定結果をお知らせします。

まず、募集要項 B5. の3ポツ目のとおり、「建設費」と「維持運営費」の概算書がある

① 東京都市大学インテリアプランニング研究室

が選定されました。

さらに、「建設費」の概算書がある

② 中部大学・KitsukiLab

③ K-Crafts

が選定されました。

つぎに、地域において残り5チームの選定の議論を重ねましたが、全チームの作品に優れた提案が含まれているため、全てのチームが住民の投票の対象として予選を通過することとなりました。

投票のためのA1ポスターパネルは12作品全てを展示します。

ただし、募集要項 B5. の4ポツ目に、「上記③までで選定された8作品はBLJ2015終了後も、審査の一環として、再度住民へのプレゼンテーションを経て地域賞3本の決定に進みます。」と規定されています。これが8作品に限られるのは、9月19日（土）および20日（日）にきつき生涯学習館でUC-Win/Roadを利用して、VRプレゼンテーションを行う際の技術的な制約のためです。

そこで、概算書のある上記3チームに加え、

④ AEDL

⑥ スカンクワークス

⑦ 沖縄 VectorworksBIM ユーザーグループ

⑩ 大阪市立都島工業高校 KITTNES

⑫ キセキ

の5チームを加え、計8チームでUC-Win/Roadのプレゼンテーションを準備する予定です。

なお、UC-Win/Roadのプレゼンテーションにあたっては、チームに解説をしていただいた方がわかりやすいため、ご協力いただけるチームには、オンラインのインタビューを実施したいと考えています。

連休の最中で恐縮ですが、できれば9月13日（日）にオンラインのインタビューをされていないチームと話をしたいとの地域の希望があります。